

コマトク エコだより



石川県立小松特別支援学校 令和5年12月25日

いよいよ冬休みに入りました。お家で過ごす時間も、長くなると思いますが、節電、節水、ゴミの分別等、少しの工夫で、環境にも家計にも優しく、エコで快適に過ごしましょう。

今回の「エコだより」では、児童生徒たちによるエコ活動や学習への取り組みの様子を紹介します。是非ご家庭でも、お子さんと一緒に分別やリサイクル、エネルギーの節約に取り組んでみてください。

児童・生徒のエコ活動、学習の様子



高等部 校内作業



使わなくなった衣類やタオルを切っています。

使わなくなった衣類やタオルを材料にして、ウエス(使い捨てぞうきん)をつくっています。



中学部 作業学習(環境整備班)



アルミ缶をつぶしています。



ペットボトルのふたとボトルを分別しています。

アルミ缶は圧縮し、ペットボトルは分別し、リサイクル業者に回収していただいています。

小学部 ごみの分別



小学部では『もったいないばあさん』の絵本の読み聞かせやごみの分別ゲームに取り組みました。プラスチック、ペットボトル、紙パック、紙ごみの4種類のごみをよく確かめながら分別できました。

身近なところからはじめてみよう

7月のエコだよりでお知らせした「いしかわ家庭版環境 ISO 省エネ・節電アクションプラン 取り組みシート」より、省エネ・節電の取り組み例を抜粋し、以下にイラスト形式でご紹介します。ぜひ、ご家庭でお子さんと一緒に取り組んでみてください。



人のいない部屋の照明やテレビを見ないときはこまめに消す



家電の温度設定などは適切に設定する



買い物をするときは、マイバックを持参する



ごみの分別を徹底し、市や町のルールにしたがって資源ごみを分けて出す

(例：ペットボトルはキャップや剥がせるラベルを外し 資源ごみに出す)